

# サムライジャパン カナダ・テストマッチシリーズ

日付	2018年11月23日 12:00~		
場所	宮城県栗原市・築館多目的競技場	天候	晴
試合	第3戦	通算結果	日本2勝1敗

RESULT			
Country	0	-	0
Japan	1	(	0 - 0)
	0	-	0
	1	-	0
Country			Canada

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	山崎 晃嗣			
✓	2	田村 陸			
✓	4	三谷 元騎			
✓	5	田中 世蓮			
6	6	落合 大将			
✓	7	村田 和麻			
✓	11	北里 謙治			
✓	13	山下 学(C)			
7	14	田中 海渡			
7	16	福田 健太郎			
✓	21	和久利 裕貴			
6	22	米田 一輝			
16	24	新本 優(GK)			
✓	25	山田 翔太			
✓	28	高野 雄介(GK)			
✓	29	膳棚 大剛			
4	31	渡辺 晃大			
6	32	霧下 義貴			
Coach		AIKMAN Siegfried			
Manager		山堀 貴彦			
UMPIRE		TAKAHASHI Hideyuki (JPN)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
7	3	PEREIRA Brandon			
✓	4	TUPPER Scott (C)			
4	7	HO-GARCIA Gabriel			
✓	8	SCHOLFIELD Oliver			
4	9	HILDRETH Richard			
6	10	PEREIRA Keegan			
✓	11	PANESAR Balraj			
✓	16	JOHNSTON Gordon			
✓	17	BISSETT Brenden			
✓	18	WALLACE James	43		
✓	19	PEARSON Mark			
✓	21	SARMENTO Matthew			
✓	22	SMYTHE John			
3	23	SMYTHE Iain			
12	24	KIRKPATRICK James			
✓	27	PANESAR Sukhi			
✓	30	CARTER David(GK)			
	31	KINDLER Antoni(GK)			
Coach		BUNDY Paul			
Manager		VANRY Kelly			
UMPIRE		NOZAWA Toru (JPN)			

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	55	膳棚 大剛	PC	1-0

Team	Minute	Name	Action	Score

サムライジャパン カナダ・テストマッチシリーズ第3戦。両チームとも今シリーズの勝ち越しを狙い、激しい試合となった。

第1Q 日本はハーフコートプレスからのカウンターを狙うが、ボールを奪っても前へのパスがうまく繋がらずボールをキープできず守備の時間が長くなる。ワールドカップに向けて弾みをつけたいカナダは力強いドリブルで反則を取りながら日本陣内に攻め入る。しかし、日本のDF陣がサークル内でしっかりとマークし、決定的な場面を作らせない。両チームとも得点なく0-0で終了となる。

第2Q 日本は前線へのパスが繋がりはじめサークルに侵入するが、カナダのDFもよくシュートを打ち切れない。カナダは前がかりになった日本の背後にハイボールを放り込んでカウンター攻撃を試み、ゴール前にクロスボールを何本も通すが合わせられない。両チームともに決定的な場面を作れないまま、前半を0-0で終了する。

第3Q 何としても勝ち切りたい日本は前線からプレスをかけチャンスを作り、39分にこの試合初めてのPCを取得する。しかし、ゴール左下の強烈なフリックシュートはカナダGKが何とかスティックに当ててバックラインにクリアされ、ゴールをこじあげられない。その後も、村田、和久利がヒットシュートを放つが、カナダのDFにブロックされ得点できない。

第4Q 疲れの為カナダのミスが目立ちはじめ、日本がペースを掴み始める。55分、日本のサークル内への強い打ち込みに対応が遅れ、カナダのDFがボールを足に当ててしまいPCとなる。膳棚のフリックシュートは左上段のネットに突き刺さり、日本が待望の先制点をあげる。カナダは追いつこうとパワープレーに出るが、日本は冷静に対応し奪ったボールを前線につなげて逆にカナダのゴール前に迫り、カナダにチャンスを作らせない。スコアは動かず試合終了となる。

サムライジャパンは、激動の2018年の最終戦を白星で締めくくった。

JPN	4	シュート数	2	CAN
	3	PC数	0	